

CAM教育プラン リニューアル

教育プラットフォーム

edupoke® (エデュポケ)

のご案内

株式会社キャムテック 

株式会社キャムテック グローバル事業部



市場にある教育ツールの現状と課題

日本語学習

- ▶ 日本語学習ツールは【JLPT】合格対策の学習が多い
※JLPT…日本語能力試験で、N5～N1で測られるもの
- ▶ 【JLPT】で測る指標は「きく」「よむ」のみだが、
実際の職の場では、「かく」「はなす」も必要である
＝「かく」「はなす」を学習するオンラインツールはない

その他ツール

- ▶ 日本の職場で必要と考えられている行動を学ぶ教材がない
- ▶ 外国籍従業員向けの評価ツールがない

他課題

- ▶ 【JLPT】の合格のハードルは低い（正答率45%～56%）
→ 【JLPT】合格者であっても、全員が会話や
コミュニケーションが取れるとは限らない。

日本の職場で長く活躍していただくための教育ツール開発必要あり



1

Education pocket 「ポケットに入れて持ち運べるくらい、手軽に教育を」をテーマにした外国人材育成を支援する教育クラウドサービスです。

2

JLPT対策コース、ビジネス日本語コースなど、日本語教育動画標準装備。
(テキスト、小テスト含む。テキストは印刷して紙で保管することも可能)

3

一般的な日本語教育に加え、業界初となる
【employability (雇用可能性、雇用されうる力)】を習得させるプログラムも実装。

4

他、オプションで、日本語力を測る試験や、技能実習技能検定基礎級の過去問題もご提供しております。



外国人従業員雇用企業様のお困りごと

- ✔ 日本語が通じずコミュニケーションがとれない
- ✔ 日本語能力試験の結果と実際の能力が伴っていない
- ✔ 日本語学習を促しているが、どれくらい学習しているか不明
- ✔ 定期的に日本語の勉強会をしているが、個人のレベルにあった学習が提供できていない。



Edupokeを入れるメリット

- ✔ レベルにあわせたコースが多数あるので、個人にあわせた学習ができる！
- ✔ インプットに重きをおいた学習方法だけでなく「書く」「話す」も加えた学習の為、コミュニケーションが円滑になる！(業界初！)
- ✔ 管理画面で誰がどれくらい学習しているか、確認できる！個別メッセージも送れる！
- ✔ 「挨拶」「掃除」等仕事に対する心構、必要性などの意味をお伝えし、チェックテストで理解度も確認できる！
- ✔ 「安全衛生」「品質管理」など、一般的な知識を学ぶことができる！
- ✔ 会社からどのような行動を求められているかが一目でわかるチェック項目を基に、上司・本人チェックをし、評価ができる！

- ✔ 仕事に対する考え方が日本人と違う。またそれを伝える、理解してもらうのが難しい。
- ✔ 仕事に必要な単語を理解しているか不安。
- ✔ 仕事上のルールを理解しているか不安。

- ✔ 技能実習から特定技能への移行を検討しているが、何を指標に判断すればよいかわからない。
- ✔ 昇給の基準がない。

プログラムと対応言語

株式会社カムテック

プログラム		プラン			言語								
		ベーシック	スタンダード	プレミアム	日本語	ベトナム語	中国語	英語	インドネシア語	ミャンマー語	タイ語	タガログ語	モンゴル語
LQプログラム 【Employability（雇用可能性、雇用されうる力）を向上	LQ検定	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	
	資質向上テキスト	●	●	●	◎	◎	○	○	◎	○	◎	○	
	「愛される社員になる」動画	●	●	●	◎	◎							
	必要行動項目チェック表		●	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
日本語動画研修 業務に必要な日本語学習や試験対策等の動画教材	JLPT対策コース N5	●	●	●	◎	◎	◎						
	JLPT対策コース N4	●	●	●	◎	◎		◎					
	JLPT対策コース N3、N2、N1	●	●	●	◎								
	JFT対策コース A1	●	●	●	◎			◎	◎	◎			
	JFT対策コース A2	●	●	●	◎	◎		◎	◎				
	BJCコース	●	●	●	◎	△	△	△	△	△	△	△	△
NEW!	JLPT模擬試験		●	●	日本語で試験を行いますので、言語不問です								
	日本語能力測定試験			●	日本語で試験を行いますので、言語不問です								
	技能実習 技能検定基礎級過去問題	6か月限定オプション			日本語とローマ字表記/職種限定								

◎はすでに実装済みです。 ○は追って実装予定です。 △は動画は日本語のみで、テキストが多言語で実装済みです。

コンテンツ LQプログラム：LQ検定

株式会社カムテック

目的 職場において必要とされる**基本的な知識**を習得すること

概要 「仕事の心構え」「マナー」「仕事のつながり（工程）」等の基本を学習することで、「ただ仕事をする」ではなく、働く人としての資質を高め全体の生産性も高めていきます。

流れ ①テキストを読む ②テストを実施する

ベーシック	スタンダード	プレミアム
●	●	●

●テキスト

I. 仕事のための心構えと行動 Thái độ và cách ứng xử trong công việc

1. 報告・連絡・相談(ほうれんそう)

Báo cáo(houkokoku)・ Liên lạc(renraku)・ Trao đổi(soudan) (HOURENSOU)

多くの人で構成される会社という組織の中で、「報告・連絡・相談」(略して「ほうれんそう(報連相)」)はとても重要です。

Trong một tổ chức được thành lập và hoạt động bởi nhiều cá thể thì việc 「Báo cáo(houkokoku)・ Liên lạc(renraku)・ Thảo luận (soudan) (HOURENSOU)」 rất là quan trọng.

●「報告」のポイント- Những điểm chú ý của 「Báo cáo」.

仕事が終了したら指示・命令した人にすぐに結果を報告します。声をかけられるまで待つのではなく、自分から声をかけて次の仕事をもらう姿勢が重要です。また、仕事が終了していても、仕事の進み具合を中間報告したり、決められた納期が守れない場合や仕事を進める中でミスやトラブルが発生した場合には、そのつどすぐに報告し指示を受けることが重要です。報告には、直接言葉で行うものだけでなく、報告書などの書面で行うものも含まれます。

Ngay khi hoàn thành công việc thì cần báo cáo với người đã giao nhiệm vụ đó cho mình. Không phải là chờ đến lúc người khác hỏi đến mình mà bản thân mình phải mở lời trước. Và mặc dù là công việc chưa hoàn thành thì cũng cần báo cáo tiến độ trình trạng công việc ở giữa giai đoạn để hạn chế và để đáng nhận được những chỉ đạo để xử lý điều chỉnh những rắc rối và khó khăn nếu có, trong cả trường hợp nếu không thể hoàn thành đúng thời hạn thì cần báo cáo ngay để có hướng giải quyết. Không chỉ báo cáo bằng lời nói mà cần kèm theo bản báo cáo đi kèm.

●「連絡」のポイント- Những điểm chú ý của 「Liên lạc」.

連絡はそのときの状況に合わせて行う必要があります。連絡をこまめにすることで

トラブルが未然に防げたり、万が一トラブルが発生しても被害を最小限にしたりすることができます。自分では大したことはないと思う小さなミス、異常でも、早い段階で対応、修理などしておかなければ、大きな損害・事故につながる危険性もあります。ちょっとしたことでも、普段と違うことがあれば、すぐに連絡をし、指示を受けましょう。

Liên lạc là việc cần thiết. Nhờ vào việc kết nối thông qua việc liên lạc thì giảm thiểu được những thiệt hại khi có rắc rối nào xảy ra, và cũng có thể “đập tắt” được những rủi ro không đáng có. Ngay cả khi bạn phạm



●テスト

今回のLQ検定の内容は、基本的ではありますがとても重要な内容です。必要なこととしてまずは確実に理解し、毎日の行動に移していきましょう。

#1 問1-1 指示された業務が終わったら、まず（ ）が良い。

- 次の仕事がもらえるまでそのまま何もせずに待つ
- 「終わりましたが、他に何かありますか」と声をかける
- 声をかけずに忙しいところを手伝う

次へ➡

#2 問1-2 予想外の事態が起きた場合は、（ ）が良い。

- 小さなことでも連絡し、指示を仰ぐ
- 何事も経験なので、まずは自分でやってみる
- 指示があるまでそのままにしておく

コンテンツ LQプログラム：LQ検定

株式会社カムテック

	テーマ	内容		テーマ	内容
1	基礎	<ul style="list-style-type: none"> ■仕事のための心構えと行動 ■良い仕事とは ■つなぎ力の重要性 	7	ミス防止①	<ul style="list-style-type: none"> ■ミスとは？ ■ミスの原因 ■ミスの分類 ■メタ認知力とは ■メタ認知力を鍛える
2	安全衛生①	<ul style="list-style-type: none"> ■安全とは？ ■災害発生原因と防止策 ■安全な服装 ■作業手順 ■疾病の原因とその予防 	8	5S①	<ul style="list-style-type: none"> ■5Sとは何か？ ■5Sの重要性 ■5Sの特徴
3	品質管理①	<ul style="list-style-type: none"> ■品質管理とは ■品質の重要性 ■顧客満足 ■プロセス重視 ■品質優先の考え方 	9	報・連・相	<ul style="list-style-type: none"> ■報告の方法 ■連絡の方法 ■相談の方法 ■遅刻早退するときの注意点 ■仕事の依頼方法
4	ビジネスマナー①	<ul style="list-style-type: none"> ■マナーはなぜ必要か？ ■身だしなみ 	10	ビジネスマナー②	<ul style="list-style-type: none"> ■挨拶の意味 ■言葉づかい、敬語
5	生産管理	<ul style="list-style-type: none"> ■生産 ■コスト削減 ■生産管理 ■前後左右の繋がり 	11	安全衛生②	<ul style="list-style-type: none"> ■整理整頓の必要性 ■事故を防ぐには
6	KYT	<ul style="list-style-type: none"> ■KYTとは ■KYTの効果 ■指差し呼称 ■KYT基礎 4ラウンド法 ■KYTの実践 	12	コスト意識	<ul style="list-style-type: none"> ■コスト意識の重要性 ■コストを削減するには ■常にコスト意識を持つ

ベーシック	スタンダード	プレミアム
●	●	●

※テーマは順次追加していきます

コンテンツ LQプログラム：資質向上テキスト

株式会社キャムテック

目的 職場で働く際に必要となる**考え方**を学び、習得する

概要 「挨拶をする意味」や「掃除をする意味」など、日本では当たり前とされていることを、理解いただきます。

流れ ①テキストを読む ②確認テストを実施する

ベーシック	スタンダード	プレミアム
●	●	●

●テキスト

あいさつをする意味

「仕事さきちんとしていれば、あいさつをしようとしまいと関係ない」このような意見を耳にすることがある。

接客業などの仕事であれば、あいさつをしなければ仕事にならないし、あいさつをしないことがそのまま仕事の業績に直結する。例えば、お客として行ったコンビニで、店員があいさつひとつしなければ気分が悪い。置いてある商品があまり良くなくても、明るく元気に「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」とあいさつするコンビニに行くようになるだろう。

それでは、お客様と直接接することのない仕事の場合や、同じ職場で働く人たちに対してであれば、あいさつはしなくてもよいものなのだろうか？

仕事の中のあいさつは、朝のあいさつ、帰りのあいさつ・・・だけではない。人と人、仕事と仕事、情報と情報をつなぐ部分で行われるやり取り全てが広い意味でのあいさつである。つまり、日報もあいさつ、業務指示のやり取りもあいさつ、ちょっとした声かけも全てあいさつ。あいさつは、職場で良い人間関係を作り、仕事を円滑に進めるための手段のひとつなのである。

どんな仕事でも、自分ひとりだけでできる仕事はない。だからこそ朝の「おはようございます」は自分が関係している人たちに、『自分が出勤したこと＝これから仕事を始めること』を知らせる手段となり、帰るときの『お先に失礼します』は『自分が帰ること＝その日はもう仕事ができないこと』。さらに、残った人に対して『この後はよろしくお願いたします』と伝えることができる手段となる。

このような、その場その場に適したあいさつをきちんと表現できる人は、仕事のさまざまな場面であいさつができるようになる。 (仕事が完了したときの報告、ミスをしたときの報告、自分の仕事に対する協力のお願・・・) そういう人の仕事ぶりは安心感があり、周囲からの信頼を得られるようになる。いわゆる「仕事ができる人」になっていく。

反対に、当り前のあいさつができない人、あいさつの習慣がない人は、仕事の場面でもその場にふさわしいあいさつをすることができず、「仕事ができる人」になることはない。

●テスト

#1 お客様と直接接することのない仕事の場合や、同じ職場で働く人たちに対してであれば、あいさつはしなくてもよい。

- ×

次へ▶

#2 日報、業務指示のやり取り、ちょっとした声かけはあいさつではない。

- ×

コンテンツ LQプログラム：「愛される社員になる」動画

株式会社キヤムテック

目的 「一緒に仕事したい」「一緒に働いて気持ちが良い」と周囲から思ってもらえる
振る舞いを理解、習得すること

概要 「愛される社員になる」本を外国人の方にもわかりやすいように動画で説明しています。

流れ ①動画とテキストをみる ②確認テストを実施する

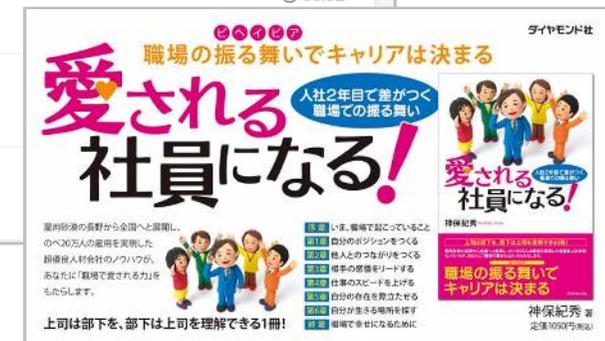
ベーシック	スタンダード	プレミアム
●	●	●

●動画イメージ



●コンテンツ

01. コミュニケーション	09:59
02. 感謝(かんしゃ)	05:15
03. スピード	06:32
04. 共有(きょうゆう)	
05. 態度(たいど)	



コンテンツ LQプログラム：必要行動項目チェック表

株式会社キャムテック

目的 求められる行動を日常作業レベルで実践できるようになること

概要 職場で求められる行動を「必要行動項目チェック表」の項目に落とし込み、1か月に1回の自己チェック/上長評価実施により行動の定着を図ります。
 チェック項目は、曖昧な判断基準ではなく、具体的な行動レベルで判断します。
 評価結果は、**技能実習から特定技能への移行の選抜時の判断や、昇給の判断**に活用することができます。

流れ ①学習者の自己チェック実施 ②上長の他己チェック実施 ③診断結果出力

ベーシック	スタンダード	プレミアム
-	●	●

●チェック項目例

行動項目	判断ポイント
1 大きな声で挨拶をしている	1 挨拶をしていない 2 挨拶をしているが声が小さい（近くに届ないと聞こえない） 3 挨拶の声が小さいときもある 4 常に大きな声で（はっきりと全員に聞こえるような）挨拶をして
2 同じことで指摘・注意を受けていない	2 1回は同じことで指摘・注意を受けている 3 同じことで指摘・注意を受けていない 4 一度も指摘・注意を受けていない
3 技能・知識の習得に向けて自主的に学んでいる	1 自主的に学んでいない 2 自主的に学んでいるときもある 3 常に自主的に学んでいる 4 3に加え、それを仕事に活かしている
4 当日連絡（突然）の遅刻・欠勤がない	1 当日連絡の遅刻・欠勤が3回以上ある 2 当日連絡の遅刻・欠勤が1回以上ある 3 当日連絡の遅刻・欠勤がない
5 体調を崩さず、いつも元気である	1 体調を崩しがちで、指摘されても改善していない 2 体調を崩しているときもある 3 体調を崩しても早期に対処して業務に影響を出さない 4 常に体調を崩すことはない
6 就業開始時刻までに仕事の準備をしている	1 していないことが3回以上ある 2 していないことが2回ある 3 していないことが1回ある 4 常に、就業開始時刻までに仕事の準備をしている
7 会社・部署のルールを守って業務を行っている	1 ルールを守っていない、注意されても直していない 2 ルールを守っていないときもあるが、注意されれば直している 3 常にルールを守っており、注意されていない 4 3に加え、周囲の守っていない人に注意している

●診断結果例



一般的な判断基準は、
 4できている、3 まあまあできている、2 まあまあできていない、1 できていない など。
 上記基準だと曖昧となるため、人によって判断が異なる